

## 環境に配慮した取り組み

### 樹木を長生きさせます

NEXCO中日本は経営施策である「地域連携や環境・持続可能社会への貢献の推進」に取り組んでいます。

その一例として、高速道路用地内で生育している樹木を長生きさせる活動を行っています。

活動の方法は、「樹木をそのままの姿で植替える方法」、「樹木の根株のみを植替える方法」の2工法です。

活動の対象としている樹木は、「貴重な樹木」、「地域の生態系に合致している樹木」、「姿が整っている樹木」、「市場性が低い樹木」です。

この活動は、新東名、新名神、伊勢湾岸道の建設事業や、東名の改築事業などで実施しました。

今後も新東名の建設事業などで実施して、地域の生態系保全などを通して、生物多様性に貢献する予定です。



【植替え状況】新東名静岡市 2006年



【植替え状況】伊勢湾岸道 刈谷PA 2001年



【植替え後の状況(約3年経過)】2009年



【植替え後の状況(約8年経過)】2009年

当社は今後も引き続き、自然環境に配慮した道路(エコロード)づくり、生物多様性の取り組みを進めます。